

特定非営利活動法人 ブックスタート 2016年度 事業活動報告

[1] 情報提供事業

各種情報の提供とネットワークの構築

① 自治体からの問い合わせ・相談対応／資料提供／関係構築

実施中及び活動を立ち上げようとする自治体からの問い合わせや相談（例：パックの注文方法、名称の使用、手渡す絵本の選び方、運営方法など）に対応。NPO ブックスタートを通じた非営利の仕組みを利用せずに活動を実施する自治体や未実施の自治体に対しては、無料資料を提供した。

② ニュースレター 発行

実施自治体には原則 2 部ずつ、希望に応じて関係機関分として 3 部以上を無料提供。より多くの人に情報を活用してもらえるよう、紙媒体に加え、ウェブサイトにて PDF データを掲載。

2016 年度の内容

No	内容
52	<ul style="list-style-type: none"> ・事例紹介「北海道恵庭市」 ・特集 1「ブックスタート 15 周年によせて」 ・特集 2「赤ちゃんから学ぼう！ ～鳥取県境港市の取り組み～」 ・コラム「Kちゃんのこと」 林千智（三重県多気町立勢和図書館 司書）
53	<ul style="list-style-type: none"> ・事例紹介「千葉県千葉市」 ・特集「A 市の保護者座談会 ～ブックスタートを体験して～」 ・コラム「すべての子どもに本との出会いを」 野口武悟（専修大学文学部・大学院法学研究科 教授 日本子どもの本研究会 会長）
54	<ul style="list-style-type: none"> ・事例紹介「愛知県西尾市」 ・特集 1 アドバイスブックレット「赤ちゃんといっしょに はじめまして 絵本」完成 「スギヤマカナヨさんインタビュー」 ・特集 2「ブックスタート発案者ウェンディ・クーリングさん初来日 日本のブックスタートを見学して」 ・コラム「絵本の読みかきせを楽しみましょう～視覚に障がいのある子どもたちとの関わりを通じて～」 高見節子（筑波大学附属視覚特別支援学校 幼稚部非常勤講師）
55	<ul style="list-style-type: none"> ・事例紹介「大分県日出町」 ・特集「ベテラン司書さんに聞きました！ ブックスタートでの読みかきせ Q&A」 ・研修会報告「2016 年度ブックスタート研修会 in 秋田」開催報告 ・コラム「すべての子どもに 楽しい雰囲気の中で 自分に向き合うまなざしを！」 攪上久子（臨床発達心理士・日本国際児童図書評議会 世界のバリアフリー絵本展実行委員長）



③ 実施資料セット 提供

実施自治体の事務局担当者へ資料一式を無償で提供。

実施資料セット * 新規実施自治体の場合

【DVD】『ブックスタート しあわせひろげる、愛情ことば。』
『3つの地域の事例から』

【書籍】『赤ちゃん絵本をひらいたら ブックスタートはじまりの 10 年』、
『「ブックスタートがもたらすもの」に関する研究レポート』、
『講演会シリーズ』記録集、『対談 赤ちゃん絵本をひらくひととき』

【資料】ニュースレター、広報アイデア集、NPO ブックスタートからの情報提供について、
アドバイスブックレット（見本・解説版）、別冊ハンドブック「障がいのある方への対応を考えるために」、
対象者向け活動紹介シート [点字・拡大文字版][外国語版]、
事業成果のまとめ方（書式案：年次報告書・アンケート）、パンフレット（見本）、無料ポスター（見本）、
著作権やロゴマーク・名称の使用に関する Q&A、展示パネル貸出案内、
ニュースレター送付部数変更申込書、パンフレット・ポスター請求用紙、ロゴマーク使用許可申請書



④ 都道府県への情報提供と関係構築

都道府県の担当者（県立図書館・教育委員会・子育て支援・母子保健）へニュースレター等を送付し、随時問い合わせに対応。「ブックスタート研修会」の開催に際しては、市町村への周知について開催府県である秋田県の協力を得た。

⑤ 自治体担当者による意見交換会 開催

活動への深い理解と情熱を持ち、周辺地域で活動立ち上げ時には助言を求められるような、経験豊富な自治体担当者（図書館司書）4名による意見交換会を開催した。NPO ブックスタートにとって、各地の実情を詳しく把握する機会になるとともに、参加者どうしが互いに交流することで、地域の活動充実につながる情報を得たり、活動や赤ちゃん絵本の関係について理解を深めたりする場となった。

各地の情報を収集

⑥ 取材・見学

ブックスタート実施会場を取材・見学し、実践に関する情報を収集。ニュースレターやワークショップ、研修会などで紹介した。

訪問先 8 市町

群馬県大泉町 / 千葉県鎌ケ谷市 / 長野県辰野町 / 愛知県西尾市 / 兵庫県芦屋市 / 福井県福井市 / 福岡県筑後市 / 大分県日出町

⑦ 地域での実施に関する情報収集

毎年パック注文時に実施自治体から提出される「実施状況確認シート」により、各地域の情報を収集。必要に応じて個別に担当者へのヒアリングを行ったり、各地域作成の資料の提供を依頼・収集したりした。

集まった情報は NPO ブックスタート内で共有し、必要に応じて自治体からの問い合わせ対応時やスタッフブログなどで紹介した。

また、NPO ブックスタートを通じた非営利の仕組みを利用しない自治体や未実施の自治体について、赤ちゃん絵本を配付する事業の実施に関する情報収集を行った。

障がいのある方への対応

⑧ 自治体へのサポート

自治体担当者向けハンドブック「障がいのある方への対応を考えるために」及び視覚に障害のある保護者向けの点字・拡大文字版資料について、新規実施自治体及び追加の要望があった自治体へ無料で提供した。

ブックスタート赤ちゃん絵本については、著作権者の協力を得て作成した「てんやく絵本」を用意し、各自治体から視覚に障がいのある対象者に手渡したいとの要望があった場合に交換できる体制に加え、「てんじつきさわるえほん」が市販されたタイトルについて自治体への提供（販売）を開始した。

[2] 研修事業

① 「ブックスタート研修会」開催

秋田県にて開催。2005年度からの開催数は26回となった。

ブックスタート研修会 in 秋田

2016年10月12日(秋田市) 後援/秋田県・秋田県教育委員会
参加者/56名(自治体職員・ボランティアなど)

<プログラム>

午前 ブックスタート～15年のあゆみと現在(NPOブックスタート)
事例紹介 秋田県美郷町

午後 ワークショップ「ブックスタートを語りあおう」



グループでの話し合いの様子

② ワークショップ実施

新たに事業を立ち上げる地域や実施を検討中の地域、すでに実施している地域からの依頼を受け、職員を派遣。活動に関わる自治体各部門の職員・ボランティアなどに対して、活動に関する情報を直接紹介した。なお、ワークショップ実施の際、各地域には東京からの交通費の負担を依頼している。しかし、遠方のため交通費全額の負担が難しい場合には、NPOブックスタートがその費用を一部負担する取り組みを行った。

訪問先 47市町(計49回) *交通費をNPOブックスタートが一部負担した地域(3市町)

【岩手県】北上市 【福島県】白河市・二本松市・田村市・泉崎村・矢祭町
【茨城県】土浦市・石岡市・常陸太田市・取手市 【栃木県】那須塩原市・野木町
【群馬県】前橋市・高崎市・桐生市
【埼玉県】川越市・本庄市・鴻巣市・志木市・和光市・新座市・北本市・杉戸町
【千葉県】千葉市・柏市・富津市・袖ヶ浦市
【東京都】立川市(2回)・武蔵野市・小平市
【神奈川県】平塚市・藤沢市・大和市
【山梨県】中央市 【静岡県】静岡市・三島市・御殿場市
【愛知県】名古屋市中川区・一宮市・あま市(2回)
【京都府】福知山市 【兵庫県】明石市 【和歌山県】串本町*
【広島県】尾道市 【徳島県】徳島市* 【福岡県】桂川町* 【佐賀県】武雄市

③ 講演会・研修会 協力(講師派遣)

計5回

- ・宮城県教育庁 市町村子ども読書活動支援事業「ブックスタート講座」
- ・静岡県賀茂地区 図書館職員研修会
- ・兵庫県立図書館 子どもの読書活動推進事業スキルアップ講座
- ・福岡県京築地区 研修会(行橋市・豊前市・苅田町・みやこ町・築上町・上毛町)
- ・学校法人女子美術大学 アートデザイン表現学科 授業



兵庫県

[3] パック提供事業

① ブックスタート・パック 流通

自治体からの注文に基づき、ブックスタート・パックとして、絵本やイラスト・アドバイス集、布製バッグ、よだれかけを提供した。

② 「2017年度 ブックスタート・パック購入ガイド」発行

NPO ブックスタートを通じた「非営利のしくみ」で提供する絵本やアイテムの購入に関する資料を発行した。実施自治体及び過去に問い合わせのあった自治体へ無料提供。

③ アドバイスブックレット『赤ちゃんといっしょにはじめまして絵本』発行

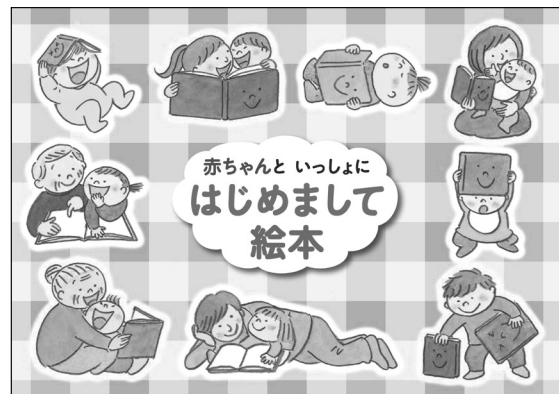
イラスト・アドバイス集（2000年10月発行）に替わる保護者向け冊子を発行。専門家の助言や自治体関係者の声を参考に制作した。実施自治体及び問合せのあった自治体へ見本を送付し、2017年3月から注文のあった自治体への納品を開始した。

日本語を併記した多言語版（8か国語）及びスタッフ向けの解説資料も併せて発行し、提供を開始した。

アドバイスブックレット 『赤ちゃんといっしょにはじめまして絵本』

構成・絵／スギヤマカナヨ
企画・発行／NPOブックスタート

サイズ／A5
ページ数／16ページ



▲ 赤ちゃんと絵本を開く時間の楽しさをイラストでわかりやすく伝える

④ パックアイテムの改訂

布製バッグの生産コスト増に対応するため、仕様を見直した。



新デザインのバッグ ▶

[4] 広報活動事業

ブックスタートへの理解度や立場に合わせた情報発信

① マスコミや一般からの取材／問い合わせへの対応

マスコミや一般の方（保護者、ボランティア、研究者、議員、学生など）からの取材／問い合わせに対し、情報提供や資料提供を行った。

② ウェブサイト www.bookstart.or.jp 運営

実施自治体数、ニュースレター、スタッフブログなどを随時更新。また、Facebook 公式ページを通じた情報発信も行った。

③ 様々な分野での活動紹介

国（文部科学省、厚生労働省、内閣府少子化担当）、図書館・保健師や子育て支援関係者、小児科医、出版業界団体などに対し、定期的に情報提供を行った。

講演イベント

④ 「子ども・社会を考える」講演会シリーズ 開催

2013 年度から開始した講演会シリーズの第 4 回目を開催。ブックスタートを発案したウェンディ・クーリング氏をイギリスから招聘した。

「子ども・社会を考える」講演会シリーズ ④

『すべての赤ちゃんに絵本を』

ウェンディ・クーリング（ブックスタート発案者／絵本コンサルタント）

2016 年 7 月 9 日（東京・東京大学伊藤謝恩ホール）

参加者／ 331 名（自治体職員・ボランティアなど）



<プログラム>

(1) 講演『すべての赤ちゃんに絵本を ～英国の“ブックスタート”が世界に広がるまで～』

(2) 対談「赤ちゃん絵本」 × 佐々木宏子（鳴門教育大学 名誉教授）



講演





対談



展示コーナー

⑤ 講演会シリーズ 記録集 発行

第3回目の武田信子氏の講演内容について、記録集を発行。実施自治体及び関係者へ無料で提供した。

<p>「子ども・社会を考える」講演会シリーズ Vol.3 『社会で子どもをはぐくむ』 臨床心理士 武田信子 NPO ブックスタート 編 2017年3月発行 A5 44ページ/本体500円+税</p>		
---	---	--

ブックスタートや関連情報の収集


⑥ 新聞クリッピングなどによる情報収集

ブックスタートや関連情報（赤ちゃん絵本に関する活動、読書推進活動、行政の施策や計画の動きなど）を新聞クリッピングやインターネット、子どもの本に関する講演会や赤ちゃん・子育てに関するシンポジウムへの参加などを通じて収集した。

海外との情報共有 ～ 日本の経験の発信と海外情報の収集

⑦ Asian Festival of Children's Content (AFCC) 2016 参加

シンガポール国立図書館で開催された「Asian Festival of Children's Content (アジア子どものコンテンツ・フェスティバル) 2016」にて、日本のブックスタートを紹介。

<p>Asian Festival of Children's Content* 2016 主催 National Book Development Council of Singapore 期間 2016年5月24～29日 ◇ ブックスタート紹介セッション (5月26日) 映像や写真を交えながら、日本の市区町村での実際の活動や、全国的な広がりについてプレゼンテーション。シンガポール、マレーシア、中国、オーストラリア、日本などから、約50名が参加。質問タイムでは、「赤ちゃんの絵本の楽しみ方について」「国の事情に合わせたブックスタートの展開方法について」などの質問があがり、活発なやりとりがなされた。 * アジアを中心に子どもに関する活動に携わる作家・イラストレーター・図書館員・美術館員・出版関係者・教育関係者などが、交流し学び合い、ビジネスの機会を発見する場を提供することを目的に、シンガポールで毎年開催されている催し。2016年は「日本年」で、日本のコンテンツをアジアや世界の人たちに紹介する機会が設けられた。</p>	
--	---

⑧ 海外との情報共有

英国の推進団体 Booktrust (ブックトラスト) をはじめ、各国の推進団体と情報を共有。

[5] 研究・調査事業

① 調査研究に関する情報収集

各地域で実施する調査やブックスタートをテーマとした研究に関する情報を収集。